

1. 鎌倉広町緑地実施設計等策定の概要

1－1. 鎌倉広町緑地実施設計等策定の前提

「鎌倉広町緑地」は、平成13年6月に改訂した「鎌倉市緑の基本計画」において都市公園の種別の中の「都市林」として保全を図ることとし、平成17年6月28日付けの都市計画決定告示を受け、平成27年度当初の開園に向け、順次用地取得を進め、市民活動団体との協働による緑地の保全・活用等の一部試験施工やそれらに対するモニタリングの実施等を行っている。

鎌倉広町緑地実施設計(以下「実施設計」とする。)は、市民と市民活動団体等(以下「市民等」とする。)と鎌倉市とが協働で創り上げる鎌倉広町緑地について、先に確定した「基本構想」「基本計画」に基づき策定された「基本設計」の内容を前提とし、設計条件との整合を図り、技術的、デザインの、経済的な見地から、計画地の施設の配置、形状、内容、構造、植栽等の規模、園路、管理事務所、トイレ等の詳細な検討を進め、工事に必要な詳細図書の作成等を行うものである。

なお、実施設計の策定に際しては、市民活動団体等による保全活動の実績や、モニタリングの結果を十分に反映するとともに、当該緑地に展開する谷戸の湿地や尾根筋の樹林地等の豊かで多様な自然環境の特性や、健康志向や自然とのふれあいを求める社会的ニーズの高まり、更には多くの市民意見等を十分踏まえたものとする。

1－2. 対象地の概要等

- ① 所在地：鎌倉市腰越字室ヶ谷811番 外
- ② 都市公園区分：都市林
- ③ 面積：約48.1ha(都市計画決定面積)
- ④ 地区の指定：第2種風致地区(良好な自然環境を有し、または周囲に特に良好な自然環境が存在し、これらの自然環境と融和した土地利用がなされるよう建築物の建築等を規制する必要がある土地の区域)
- ⑤ 都市計画区域種別：市街化区域(第一種低層住居専用地域)、一部市街化調整区域あり

【都市林とは】

『都市林』とは、平成5年の都市公園法施行令の改正により新たな都市公園として加えられた、主として動植物の生息地または生育地である樹林地等の保護を目的とする都市公園。都市でまだ自然環境が残されている地域を中心として、市街地やその周辺部においてまとまった面積を有する樹林地等における、野生動物の保護、都市気候の改善を目的とした都市公園であり、都市の生活環境を維持、向上させるという機能の発揮を目的としたものである。

【地名等の呼称について】

実施設計において使用する区域、エリア及び場所の呼称は、「基本構想」「基本計画」「基本設計」において既に使用されているものについては、そのまま使用するものとし、それ以外の鎌倉広町緑地にて広く使用されているものについては、「(仮称)」を付けて呼称するものとした。

【施設等の呼称について】

実施設計において使用する施設等の呼称は、都市公園法に規定されている用語に統一することとし、動線は園路、サインは標識等の用語を用いることとした。

2. 基本設計の確認と見直し事項

実施設計の前提条件となる基本設計をもとに、市民活動団体等による保全活動の結果及びモニタリングの結果を参考に、基本設計から実施設計に向けて、見直す事項について取りまとめる。

2－1. 樹林地・湿地の保全・活用方針区域の再検討

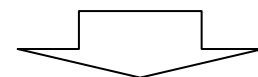
樹林地・湿地の保全・活用方針区域に関する検討事項の主たるものは、以下の通りである。

【基本設計における課題】

- ・特になし

【市民等からの意見】

- ① 基本構想で示された、保全・活用の方針(A・B・C区分)が、基本設計では不明瞭である。
※基本構想で示された保全・活用の方針区分は以下の通り。
A：手入れをしながら面的に活用可能な区域
B：手入れをしながら線的な利活用にとどめる区域
C：最小限の手入れにとどめ遷移を誘導する区域
- ② 御所谷の入口部では、基本設計で示された保全・活用の区分が、畑地である現状の土地利用と合致していない。
- ③ 基本設計で示されたエリア毎の利用方針名称(例えば「学習の谷戸」など)は、実際の保全活動と合致しない。
- ④ モニタリングの結果、希少生物の生息が確認出来なかった場所があり、見直しの必要がある。



【整備の方針】

- ① 基本設計における名称区分と、保全・活用の方針(A・B・C区分)との対応について、次ページ図面上に整理する。
- ② 御所谷を中心に、畑地としての実態やモニタリングの結果を踏まえて、土地利用の方針を修正する。その詳細は下図に示す通り。
- ③ 各エリアの名称を、場所を示す名称、あるいは整備方針を示す名称を判りやすく修正する。その凡例について、次ページに示す通り。
- ④ 御所谷を中心に、モニタリング結果を反映した土地利用の方針に修正する。内容は、上記②と同様。

●実施設計における「保全・活用区域」の見直し内容

